

記入例

(表)

※整理番号	
-------	--

粉じんに係る特定施設設置 (使用、変更) 届出書

〇〇年 △△月 ××日

鹿児島市長 殿

届出者 住所 鹿児島市〇〇町△△番××号

氏名 株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇

鹿児島市環境保全条例第8条 (~~第9条、第10条~~) の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

特定工場等の名称	株式会社〇〇〇〇 鹿児島工場	電話番号	099-〇〇〇-△△△				
特定工場等の所在地	鹿児島市〇町△番地	用途地域	工業専用地域				
公害防止担当責任者	職名 次長	氏名	〇〇〇〇				
業種	コンクリート二次製品製造	従業員数	10人				
主要生産品目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 側溝類</td> <td rowspan="3" style="font-size: small;">主要生産品目が特に無い場合は、未記入でかまいません</td> </tr> <tr> <td>2 擁壁類</td> </tr> <tr> <td>3</td> </tr> </table>	1 側溝類	主要生産品目が特に無い場合は、未記入でかまいません	2 擁壁類	3	その他の特定施設の有無	① ばい煙 2 汚水 4 騒音 5 振動
1 側溝類	主要生産品目が特に無い場合は、未記入でかまいません						
2 擁壁類							
3							
※受理年月日		※備考					

…用途市地計画が法に指定のく場合用途は地「指を定無し」と記入

備考

- 1 届出者が法人である場合にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事業所の所在地を記載すること。
- 2 「その他の特定施設の有無」欄は、粉じんに係る特定施設のほかに、条例第2条第5号に規定する特定施設として届け出たものの項を○で囲むこと。
- 3 ※印欄は記載しないこと。

備考5(2)特定施設の配置図と対象させてください

(裏)

工場又は事業場における施設番号		NO. 1		
特定施設番号		2		
特定施設の種類		コンクリートプラント		
名称・型式		ミキサー型式〇〇		
設置年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
着工予定年月日		〇〇年△△月××日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		〇〇年××月△△日	年 月 日	年 月 日
規模		<ul style="list-style-type: none"> ・混練容量1 m³ ・原動機44kW ・処理能力10m³/h 		
使用の方法	1日の使用時間及び使用の形態	8時00分～18時00分	時 分～ 時 分	時 分～ 時 分
	1月当たりの作業日数	25日		
	季節変動	なし		
粉じんの防止の方法		<ul style="list-style-type: none"> ・集塵機の設置 ・屋内処理 		

備考

- 「特定施設の種類」欄には、鹿児島市環境保全条例施行規則別表第1の2に掲げる項番号及び施設名を記載すること。
- 条例第8条の規定による届出の場合には着工予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、条例第9条の規定による現に設置している特定施設についての届出の場合には設置年月日の欄に、条例第9条の規定による設置のための工事をしている特定施設又は条例第10条の規定による特定施設の変更についての届出の場合には設置年月日、着工予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 「規模」欄には、粉じんを発生する施設の規模に応じて、粉じん発生施設の面積（m²）、原動機の定格出力（kW）、処理能力（kg/時）等を記載すること。
- 「粉じんの防止の方法」欄には、粉じん機、防じんカバー、散水等粉じんの防止に関して講じようとする措置の概要を記載し、できる限り図面等を添付すること。

5 次の書類を添付すること。

- （1） 付近の見取図 → 付近の道路、民家等を明示した図（住宅地図等）
- （2） 粉じんに係る特定施設の配置図 → 事業場内における機械の位置を明示した図
- （3） 操業工程の概要図 → 操業方法等を系統的に明示したもの
- （4） 粉じんを発生する施設及び粉じん処理施設の構造概要図 → パンフレット・カタログ等